



# かなりやだよ!



令和5年3月15日  
星ヶ丘二葉園  
かなりや組

梅の花が咲き、春の訪れを感じるようになりました。子どもたちは公園へ出掛けると元気に身体を動かして遊んでいます。園庭のプランターに植えたクロッカスは寒さに負けず芽を出し、緑の葉っぱが見え、花が咲き始めました。そして、かなりや組のみんなでも過ごす日も残り数日となり、カウントダウンが始まりました。寂しい気持ちや楽しみな気持ち、不安な気持ちと様々な思いを抱きながらも胸を張って小学生になれるように園生活を充実させていきたいと思います。月末には最後の行事、卒園式も待っています。残りの日々が子どもたちにとって有意義な時間となるように大切に過ごしていきたいです。

## 一年間を振り返って...

**春** 進級した喜びと二葉園で最高学年になった緊張感、かなりや組でどんなことをするのだろうと様々な気持ちを抱いていたのではないかと思います。チャレンジタイムが始まると、ちょっぴりお兄さんお姉さんになった気持ちで取り組んでいました。春の遠足ではかもめ組と沢山歩いて自信が付きまして。園庭では野菜や朝顔を植えて、大切に育てました。コーナー遊びが始まると、年下の友だちとの関わり方を覚え、優しく声を掛けたり助けてあげる姿が見られました。



**夏** 大きなプールにわくわくしていた子どもたち。水着を着て、泳ぐことに慣れてくると顔を付けて気持ち良さようにしていました。氷や寒天、泡、絵の具、、、様々な遊びも経験しました。また、お泊り保育に向けて子どもたちで意見を出し合い、何度も話し合いを繰り返し、準備しました。テーマは「キャンプ」ーから作るキャンプ道具は新鮮でより楽しみな気持ちを引き立たせてくれました。感染症の為延期となりましたが、後日デイキャンプとして行いました。



**秋** 行事が盛り沢山の秋。運動会に遠足、さつまいも掘りや収穫祭、そしてデイキャンプ。毎週楽しみなことがいっぱい子どもたちも次は何があるのかなとカレンダーと毎日にらめっこしていました。散歩に出掛けるとどんぐりや落ち葉を拾い、これで何が出来るかなと考え、制作に使ったり、遊びに使ったり、子どもたちの豊かな発想に驚かされました。



**冬** 発表会では緊張しながらも、舞台上で表現する事が出来て自信がついた子どもたち。表現方法を考えたり、気持ちを込めて歌う経験が出来ました。中々雪が降らず、積もる日を待ち遠しくしていました。一日だけ雪に触れることが出来ると大はしゃぎでした♪就学を意識するようになり、最後の行事、卒園式に向けて感謝の気持ちを忘れずに取り組んでいる最中です。



### ～担任より～

4月からあっという間に一年が過ぎようとしています。初めての事ばかりで考えたり、失敗したり、成功したり、様々な経験を子どもたちと共に重ねてきました。「考えて、行動すること」は思っている以上に難しい場面もありましたが、子どもたちの柔らかく豊かな発想に驚かされました。これから一人一人新たな場所に旅立っていきます。心も身体も大きくなった子どもたちに嬉しさと寂しさを感じながらも、輝かしい未来を願って最後の日々を送りたいと思っています。一緒に過ごした一年間、とても感謝しています。保護者の皆様には沢山のご協力とご理解を頂き、本当にありがとうございました。みんながこれからも笑顔で過ごせますように…☆

かなりや組担任 井上梨穂・加藤晶子